

実績目標(小) 1-2 : 納税者サービスの充実

上記目標の概要	<p>適正申告・納税を推進するため、納税者が申告・納税を「簡単・便利・スムーズ」に行うことができるよう、広報・広聴活動を充実するとともに、国民各層・納税者の方々に向けた租税に関する啓発活動を推進します。</p> <p>また、納税者からの問合せや相談に対して迅速・的確に対応するなど、納税者の多様なニーズに的確に対応した納税者サービスを充実します。</p> <p>更に、e-Taxの一層の普及及び定着を図るなど、電子申告等ICTを活用した申告・納税を推進することにより、納税者の負担を軽減し、納税者の満足度を高めます。</p> <p>(上記目標を達成するための業績目標)</p> <p>業績目標1-2-1： 広報・広聴活動等の充実</p> <p>業績目標1-2-2： 相談等への適切な対応</p> <p>業績目標1-2-3： 電子申告等ICTを活用した申告・納税の推進</p>
----------------	--

実績目標(小) 1-2 についての評価結果

実績目標についての評定	A 相当程度進展あり
評定の理由	<p>実績目標(小) 1-2は、業績目標1-2-1から1-2-3の評定を総合して評価を行いました。</p> <p>業績目標1-2-1及び1-2-2の評定は「S 目標達成」でしたが、業績目標1-2-3の評定は「A 相当程度進展あり」であったことから、「A 相当程度進展あり」としました。</p>
実績の分析	<p>(必要性・有効性・効率性等)</p> <p>納税者が適正に申告・納税できるよう、税に関する各種の情報提供や相談等へ適切に対応するとともに、電子申告等ICTを活用した申告・納税を推進することにより、納税者サービスの充実を図ることは、重要で必要な取組です。</p> <p>なお、業績目標 1-2-1 から 1-2-3 には、それぞれ測定指標を定め、目標達成に向けて有効性・効率性に配慮して各種施策に取り組みました。</p>

財務省政策評価懇談会における意見	該当なし
-------------------------	------

実績目標に関係する施政方針演説等内閣の主な重要政策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画の変更について」(平成30年6月15日閣議決定) ○ 「デジタル・ガバメント実行計画」(平成30年7月20日デジタル・ガバメント閣僚会議決定)
----------------------------------	--

実績評価を行う過程において使用した資料その他の情報	該当なし
----------------------------------	------

前年度実績評価結果への反映状況	前年度実績評価結果は、各業績目標1-2-1から1-2-3において定めた各種施策へ反映させました。具体的には、各業績目標1-2-1から1-2-3に記載しています。
------------------------	--

担当部局名	長官官房(総務課、税理士監理室、広報広聴室、会計課、企画課、情報技術室、厚生管理官、税務相談官)、課税部(課税総括課、消費税室、消費税軽減税率制度対応室、審理室、個人課税課、資産課税課、法人課税課、酒税課、資産評価企画官)、徴収部(管理運営課、徴収課)、調査査察部(調査課)、税務大学校	実績評価実施時期	令和2年10月
--------------	---	-----------------	---------